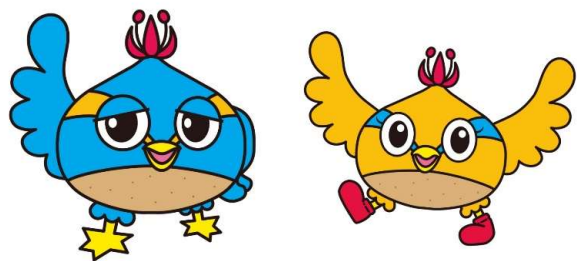


高麗川駅周辺を、 もっと居心地のいい場所に！

～賑わい創出プロジェクト～



日高市マスコットキャラクター
「くりっかー・くりっぴー」

日高市 政策秘書課



日高市の概要

総人口

53,500人
(令和8年7月時点)

総面積

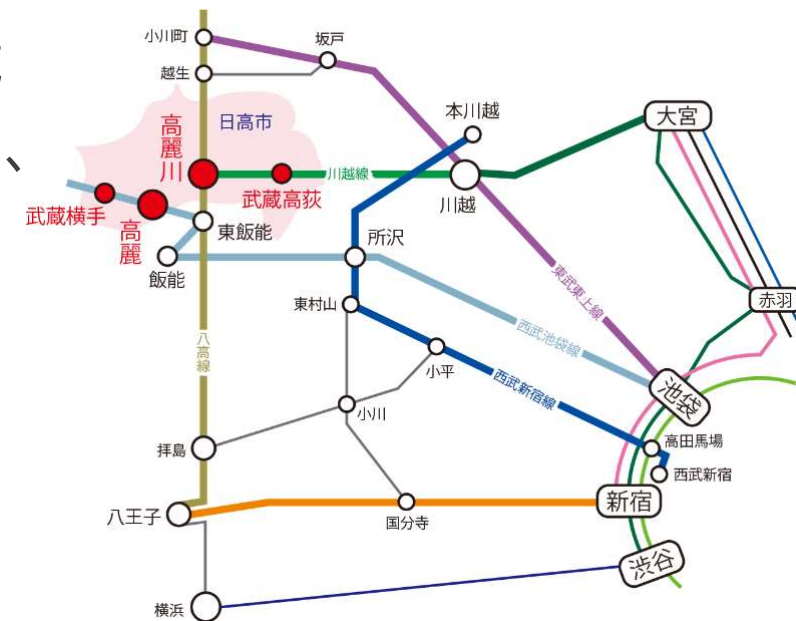
47.48km²

観光客数

3,121,475人／年
(令和7年)

アクセス

- ◆埼玉県南西部に位置し、東京都心から約40km圏域
- ◆市内にはJR川越線、JR八高線、西武池袋線が通り、鉄道駅が4駅存在



日高市ってどんなところ？

歴史のかおりを感じるまち

- ◆716年に、高句麗からの渡来人を移して高麗郡を置いたとされる中心地
- ◆高麗神社や聖天院など、奈良時代の歴史のかおりを感じるまち

豊かな自然に恵まれたまち

- ◆高麗川が蛇行して形作る巾着田には、約500万本といわれる日本最大級の曼珠沙華が生息
- ◆日高市のシンボルである日和田山をはじめ、豊かな自然に恵まれたまち

高麗神社



巾着田の曼珠沙華



日高市ってどんなところ？

遠足の聖地ひだか

- ◆巾着田を含む高麗郷一帯の豊かな自然を「遠足の聖地」としてPR
- ◆子どもたちが伸び伸びと成長し、豊かな知性や感性を育み、郷土愛を醸成できる自然体験機会を創出

「健幸のまち」宣言

- ◆市民一人一人が健康づくりに取り組み、地域の人々とのふれあいの中で、健幸を実感できる「健幸のまち」を宣言
- ◆ウォーキングや健康づくりイベント、地域交流などを通じて市民の健康づくりを推進

日高市の豊かな自然



健幸まつりの様子

高麗川駅の概要

開業年

昭和8年4月

乗降客数

7,888人／日
(令和6年度)

乗り入れ路線

2路線
(JR川越線、JR八高線)

運行本数

朝晩：3本／時間
日中：2本／時間
(JR川越線 川越方面)



高麗川駅周辺における取組状況

東西自由通路の完成

- ◆駅の東口と西口の往来が円滑化
- ◆駅東口の基盤整備

市民の往来が増え、駅周辺の賑わいや回遊性の向上に期待



駅周辺でのイベント実施

- ◆市内企業によるイベント開催
- ◆商工会主催の夏祭りの開催
- ◆地元大学と連携したイベント開催

不定期での賑わいづくりを実施



商工会主催の夏祭り

高麗川地区の市民意見

地域の活気について

- ◆高麗川地区では、活気を感じる市民が16.5%と少なく、「どちらともいえない」が半数以上

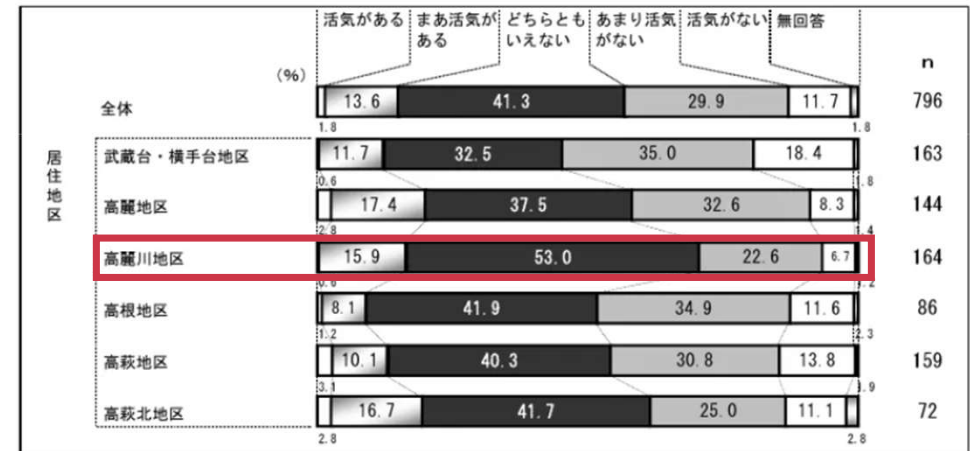
活気が薄れ、印象に残る
まちの動きがない状態

観光客の増加について

- ◆高麗川地区では、観光客が増えていないと感じる市民が半数以上

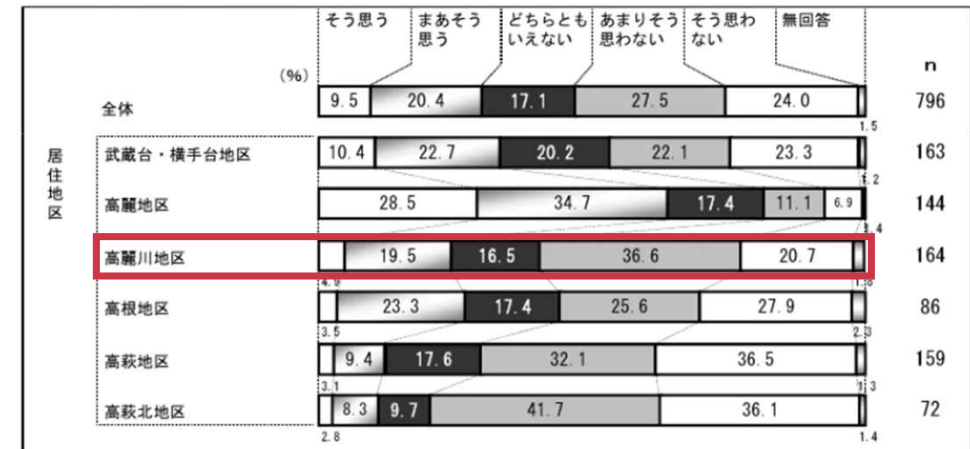
市民から見て、
観光客は停滞・減少傾向

図表 35 地域に活気があるか（全体・性別・年齢・居住地区）



第6次日高市総合計画策定のためのまちづくり市民アンケート調査（2019）

図表 36 地域に観光などの訪問客が増えていると思うか（全体・性別・年齢・居住地区）



第6次日高市総合計画策定のためのまちづくり市民アンケート調査（2019）

課題

高麗川駅周辺における 利便性向上と賑わいの創出

- ◆ 駅周辺の空き店舗が利活用されない状態が数年間続いている
- ◆ 滞在する空間がなく、通勤や通学で駅を利用する方や観光客は、鉄道の時間に合わせた行動をとっている



高麗川駅前の様子

日高市の目指す姿①

人が集い、回遊する仕組みをつくることで…

日常的な賑わいが生まれ、
まちの価値が高まる駅周辺にしたい！

日高市の目指す姿②

PHASE 1

駅周辺の
賑わい創出

- ◆ 市民、駅利用者、市内事業者など、
多様な人々が自然と交流している
- ◆ 地域コミュニティの強化につながり
新たな人的ネットワークを形成できる



イメージ：キッチンカーで交流の場を創出

PHASE 2

地域経済の
活性化

- ◆ 駅周辺にカフェ等の飲食店が誘致され、
駅の利用客数が増加する
- ◆ チャレンジショップ等による新規ビジネス
の支援の場が生まれている
- ◆ 地域内消費が拡大し、地域経済が活性化し
ている



イメージ：店舗があり賑わう様子

★ まちの価値が向上 ★

賑わいを生むためには…



方針 1



駅周辺における定期的なイベント実施

- ◆ 定期的なイベントを開催することで、高麗川駅を訪れる人を増やしたい
- ◆ 周辺住民が楽しめるコンテンツが欲しい

方針 2



回遊・滞在の仕組みづくり

- ◆ 駅利用者や観光客がすぐに帰らないで、市内を回遊・滞在してほしい
- ◆ 周辺住民の憩いの場を生み出したい

ご提案いただきたいこと

次のいずれか、または複数のご提案を募集しています。

1. 駅周辺の賑わい創出の仕掛け・空間活用のご提案

例) 定期マルシェ、ナイトイベント、通勤に合わせたコーヒースタンド

2. 人の流れを生み出す回遊性向上のご提案

例) スタンプラリーやアプリを活用した周遊促進コンテンツ、
駅周辺と観光スポットを結ぶシェアサイクル

3. 日常的に人が集まる仕組み・運営手法のご提案

例) 空き家等を活用したコミュニティ拠点（交流スペース）、
事業者や市民が関与するエリアマネジメント組織・運営体制



日高市から提供できること

市として提供できるリソースは最大限提供しながら、
企業の皆様と一体となって取り組みます！



ステークホルダー
との調整支援

◆駅周辺のフィールド活用等におけるステークホルダーとの調整をお手伝いします。



市が持つネットワーク
の活用

◆イベント実施にあたっては、学校・企業等、市が有するネットワークの活用が可能です。
◆地域おこし協力隊等の外部人材の活用の検討も可能です。



情報発信・認知度拡大
の支援

◆市の広報媒体（市報・SNSなど）を活用し、情報発信・集客をお手伝いします。
◆商品等は、場合によって市のふるさと納税返礼品に追加することも検討します。



実証フィールドの提供

◆市管理の空き家を実証フィールドとして提供が可能です。
（関係課調整中）

日高市が管理する空き家（参考）

- 住所

日高市原宿地内
(高麗川駅より徒歩3分程度)
- 用途地域等

第一種低層住居専用地域
(建ぺい率50%、容積率80%)
- 建築年

昭和51年建築
- 敷地面積

281㎡
- 建築面積

50.51㎡



トイレ	洗面	風呂	台所	
押入				
和室（6帖）			和室（4.5帖）	
縁側				

間取り図

まとめ



目指す姿

日常的な賑わいが生まれ、まちの価値が高まる駅周辺にしたい！



ご提案いただきたい内容

- 1 駅周辺の賑わいを創出する仕掛け・空間活用の提案
- 2 人の流れを生み出す回遊性向上のアイデア
- 3 日常的に人が集まる仕組み・運営手法の提案



日高市から提供できること



ステークホルダー
との調整支援



市が持つネット
ワークの活用



情報発信・認知度
拡大の支援



フィールド提供